

## 会費納入のお願い

正会員，準会員，賛助会員で昭和62，63年度会費の未納の方は，事務整理上至急ご納入下さるようお願いいたします。

払込みは北海道銀行当別支店(普通No.128259)宛，または同封郵便振替用紙をご利用下さい。  
(会計委員会)

## 原稿募集について

次号(第7巻，第2号)の発行は昭和63年12月31日です。

会員各位の投稿原稿募集の締切りは昭和63年9月30日(金)必着と致します。期日厳守の上，ご投稿をお願い上げます。本誌投稿規定ご参照の上“提出原稿の書き方”を編集委員会にご請求下さい。  
(編集委員会)

## 編集後記

会務報告のように，本学会役員並びに編集委員の改選がありました。表紙IIにも掲示してあります。

本誌の編集方針は投稿規定のそれに従い，当面変更の予定はありません。

本誌は発行当初から算えて7巻目となり，ますます東日本学園大学歯学部卒業生の投稿が目立つようになりましたが，今年は大学院研究科の院生の誕生もあり，本誌は一層充実してくるものと思われれます。

7巻1号には原著3編，臨床1編，第6回東日本学園大学歯学会学術大会抄録，会務報告の掲載ができました。

前号から，本誌は活字を変更していますが，ご意見如何でしょうか。

ここで，ご投稿の先生方へのお願いがあります。

当然のことながら，ご投稿時にチェックされているとは思いますが，初回校正(初校)時に，誤植訂正の他に図表，写真の大きさについて，その論文に適した体裁か否かも検討していただきたいのです。あまりにも小さすぎたり，不釣合いに大きすぎることがないとはいえません。編集者は原稿割付け時にその点も勘案しているつもりですが，お気づきのことなど，ご連絡願います。

また，誤記誤植についてもご連絡下さい。

更に本誌の発展のために会員各位の直接，間接のご援助をお願いいたします。

(松本 記)